

消費者問題ネットワーク しずおか通信

2015.3.20 No.26

事務局；静岡県生活協同組合連合会

TEL054-253-5987 FAX 054-272-6971

e-mail:mt-fuji@msa.biglobe.ne.jp

URL:http://www5b.biglobe.ne.jp/~kenren



「消費者教育推進フォーラム」が2月17日に開催されました。参加者は331人
<静岡県約200人。あとは青森県～鹿児島県まで1都2府22県より>。

運営面で課題は残りましたが、「フォーラムの内容は大変充実していた。」「分散交流会はいろいろな立場の方の意見が聞けてよかった。」など消費者教育の推進のために大きな1歩になったと思います。

消費者ネットとして、実行委員長・受付・タイムキーパー・分散会司会などの役割を受け持ちました。また静大生が前日の準備・雨の中で駅での誘導・受付・実践報告・分散会司会と役割を担ってもらいました。幅広い年代が消費者教育に関わり発信していくことの大切を学んだフォーラムになりました。

第4回幹事会議事録

◇日時：2015年3月16日（月）13：30～15：20

◇会場：生協ユーコープしずおか県本部 会議室

◇議題<検討事項>

(1) 消費者教育推進フォーラムについて

2/17の総括のための県内実行委員会に向け、感想や反省が出され、実行委員会に参加する者が意見を上げることとした。

(2) 「消費者問題入門講座」について

事務局より、焼津市・富士市・浜松市からの依頼や打診について報告された。

また、富士市消費者活動連絡会から研修の依頼があることが報告された。そのため、出前講座を受ける条件を決めておく必要が生まれ、次回の幹事会に事務局案を出すこととした。

(3) 総会準備について

総会検討委員会を立ち上げることにした。委員を5人に依頼。

検討委員会を4月17日（金）10時～12時に生協ユーコープしずおか県本部会議室で行うこととした。なお幹事の出ていない

団体会員や上級者講座参加者へ、次期幹事のお誘いを打診することとした。

3. 情報交換

(1) 第53回全国消費者大会に参加しての報告

*幹事会へのオブザーバー参加を希望される方は
事務局<静岡県生協連>TEL054-253-5987へ

*幹事会議事録、2/17消費者教育推進フォーラムについて詳しく知りたい方は、消費者ネットのHPをご覧ください。「消費者問題ネットワークしずおか」で検索をお願いします。



次回の幹事会

日時 5月12日（火）

13：30～15：30

会場：生協ユーコープしずおか
県本部会議室

広げよう！つながりの輪～消費者教育のさらなる推進に向けて～

消費者庁と文部科学省の連携企画で、実行委員会との共催で開催。学校を中心とした消費者教育を推進していくための課題、今後の地域での連携・つながりを考える講演や消費者教育に関する活動報告が行われました。

【プログラム】

- 第Ⅰ部 司会：小野裕子(消費者ネット)
1. 開会挨拶 小澤吉徳実行委員長(消費者ネット副代表)
 2. 消費者庁挨拶・報告 坂東久美子消費者庁長官
 3. 文部科学省挨拶・報告 徳田正一文部科学省大臣官房審議官
 4. 基調報告 「消費者教育の推進に向けて」
色川卓男消費者ネット代表・静大教授
 5. 開催県からの報告
「消費者教育推進計画の策定について」
塚本高士静岡県泉民生活局長
 6. 展示団体紹介・実践交流会
- 第Ⅱ部 <昼食はJ A静岡の「生消費言弁当」>
7. ☆取組実践発表…学校における実践事例
 - ① 「身近なことから目を向け、よりよい生活を築く子の育成」熱海市立第二小学校教諭 松岡理恵
 - ② 「消費者教育を考える～高校生が学ぶ北高ストアの活動を通して～」
静岡県立藤枝北高等学校教諭 西尾眞一
 - ☆取組実践発表…消費者団体等による学校に対する働きかけの実践事例
 - ① 「『エブリディ消費者！』ができるまで～消費生活センターと教育委員会との連携による副教材作成の取組～」静岡市消費生活センター所長 白鳥孝子
 - ② 「消費者の目線にたった防災教育の取組」
(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NAGS)静岡分科会 山岡美須永
 8. パネルディスカッション
「学校における消費者教育の推進に向けて」
 9. 分散交流会
「消費者教育の推進に向け、私たちができること」
 10. まとめ・講評
西村隆男消費者教育推進委員会委員長
坂東久美子消費者庁長官
 11. 閉会挨拶 静岡県消費者団体連盟会長 小林昭子

主催：中部ブロック実行委員会・
消費者庁・文部科学省

* 消費者ネットは中心事務局を担いました。



基調報告



展示の様子

アンケート集約 207 枚

◎参加して満足されましたか？

満足<5>～そう思わない<1>

<5>64人<4>97人<3>32人

<2>5人<1>1人<未回答>8人

<アンケートより抜粋>

- ・消費者教育について理論面から学ぶことができよかった。
- ・連携した取り組みの必要を感じました。
- ・消費者教育というのは、最終的には自分が社会で生きる上で、どう選択していくかを教育していくこと、国民としての意識にも繋がるのではないかという話がとても印象的だった。
- ・うまくいかなかった例の報告もしていただいて、何故うまくいかなかったのか問題点や改善点などを参加者に問題提起するような発表も今後検討していただきたい。
- ・つながり、連携、情報をキーワードとして今後の活動に生かしたい

◎消費者ネットの実践報告でよかった理由

- ・消費者教育の必要性、今後の展望がわかりやすく解説されました。
- ・消費者教育の大切さを改めて感じた
- ・推進に向けてのヒントがあった。